

令和八年  
彦根市二十歳のつどい

1月11日に二十歳のつどいがひこね市文化プラザで開催されました。今年のテーマは「**彦動りよく～1192人の歩み～**」。今年度二十歳を迎える825人が参加し、旧友との再会を喜ぶ笑顔があふれる、晴れやかな一日となりました。



## ▲実行委員会の皆さん



これまで、家族や友人、先生など多くの人に支えられてきました。彦根での経験や人とのつながりがあったからこそ、今の私があります。大好きな人々への感謝を大切に、将来はたくさんの人を笑顔にできるチアリーダーを目指します。

実行委員長 しみず くるみ  
清水 来未 さん



大好きな彦根で恵まれた環境の中、たくさんの人に支えられて過ごしてきたことに感謝しています。これからは、人の期待に応えられる存在を目指し、将来は発展途上国のインフラを支えるという夢をかなえたいです。

副実行委員長 **浅井 孝基** さん

# 未来へ歩き出す二十歳たち！



～市長が保育現場を視察～

## 現場の「声」とは



### △実際の保育を体験する市長

保育現場では、全国的に過酷な労働環境や保育士のなり手不足などが課題となっています。市では現状を把握するため、田島市長が自ら保育所などへの視察を進めています。

12月15日は、その第一弾としてことぶき保育園など市内4園を訪問しました。当日は職員との意見交換のほか実際の保育現場を体験しました。

**問** 幼兒課 **☎** 23-9597 **FAX** 26-1768

子どもたちのために、市で一丸となった保育を

保育所の重要な役割の一つは、生きる力を付けるために、子どもの心身の成長を助けることだと思います。しかし、社会情勢の変化により、経営が厳しい保育所が増えているのではないのでしょうか。

市長自ら各園の課題・違いを把握され、全園が本来の目的のために同じ方向を向いて保育に臨めるよう、進めていただければありがたいと思っています。



(福)ことぶき会 ことぶき保育園  
園長 山中 さん

彦根映画祭キックオフイベント  
映画『青い山脈』上映会

**日時** 2月22日(日) 夜開催予定

※上映開始時間は開催約2週間前に決定・発表予定

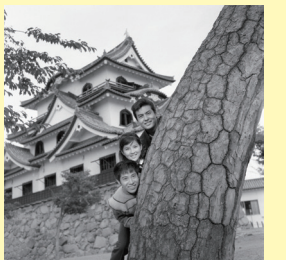
**会場** ビバシティシネマ (竹ヶ鼻町)

**チケット代** 500 円      **定員** 100 人

彦根映画祭 2026 (3月28日(土)～同29日(日)) の開催に先立ち、キックオフイベントを開催します。彦根市立西中学校をはじめ、市内各所で撮影が行われた映画『青い山脈』(1963公開)。「映画のまち・彦根」の原点ともいえる本作の上映を行います。

映画『青い山脈』

古い殻に閉ざされた城下町の女子高校を  
舞台に、若く明るい青春のモラルを描く。  
石坂洋次郎いしかわようじろうの新聞小説を巨匠・西河克己にしがわかつみが  
映画化。吉永小百合よしながさゆり・浜田光夫はまたみつお・高橋英樹たかはしひでき  
のフレッシュな魅力に加え、二谷英明ふたにひであき、芦  
川いづみあしかわいづみ、南田洋子みなみなようこの日活オールスターが  
花を添える青春映画の金字塔。



© 日活

問 エンタテインメント課 ☎ 30-6153 FAX 24-9676 【HP 番号：28593】